

## 令和5年度第1回熊本県地域公共交通協議会 議事要旨

- 日 時 令和5年6月26日（月）14時～15時30分
- 場 所 ホテル熊本テルサ「たい樹」
- 出席者 会議資料のとおり

### 【議事要旨】

#### <議事1：令和4年度事業報告及び収支決算案について>

##### ○事務局

（・「資料1」に基づき、令和4年度事業報告及び収支決算案について説明。）

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

#### <議事2：令和5年度事業計画及び収支予算案について>

##### ○事務局

（・「資料2」に基づき、令和5年度事業計画及び収支予算案について説明。）

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

#### <議事3：熊本県地域公共交通計画の変更について>

##### ○事務局

（・「資料3」に基づき、熊本県地域公共交通計画の変更について説明。）

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

#### <議事4：地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細について>

##### ○事務局

（・「資料4」に基づき、地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細について説明。）

##### ○丹下委員代理（九州運輸局交通政策部）

令和6年度の国庫補助金計画額の増加の要因に補助対象経費の増加と記載があるが、その詳細を教えてください。

##### ○事務局

補助対象経費増加の要因の一つとして、経常費用を算定する際の補助単価の上昇が挙げられる。近年の燃料価格の高騰等により地域ブロック当たりの単価も毎年上昇している状況であり、補助対象経費及び補助金額の増加につながっているところ。

⇒ 賛成多数により、原案のとおり承認。

## <議事5：熊本地域乗合バス事業共同経営について>

### ○高田委員（共同経営推進室）

（・「資料5」に基づき、路線バス共同経営の取組状況等について説明。）

### ○竹田委員（熊本県身体障害者福祉団体連合会）

・P13 高齢者のお出かけ促進会・乗り方教室に関して、障がい者の方やベビーカーを利用される方も含めて実施していただければと思う。

### ○高田委員（共同経営推進室）

・ご提案も踏まえて実施していきたい。

### ○大井副会長

・P10 セミコンテクノパーク通勤バス実証運行に関連して、車を日常的に使っている方を公共交通に転換させることは難しい。プラスのインセンティブ（例えばお酒など）を付けることで利用者の増加につながるため、連携を検討いただきたい。

### ○事務局

・ご意見も踏まえて企画を検討したい。

### ○大井副会長

・P11 高校入学説明会での利用促進に関連して、車に慣れている生活だと、高校生の時にバスに乗らなければ大人になっても乗らない。保護者へのアンケートで「今はバスを利用していないが、実は利用させたいと思っている」という声があるため、保護者が今利用させていない理由を把握することも検討してほしい。

### ○田中委員（熊本県PTA連合会）

・熊本県PTA連合会は熊本市以外の区域のPTAであるため、熊本市の状況を十分に把握していないが、地方から熊本市内に多くの人が通っている状況。朝の課外授業がなくなったことで、高校生の通学が通勤ラッシュと重なり、市電などが非常に混雑していると聞いている。そのような状況の中で駅から高校までのバスでの通学手段がしっかりしていれば、バス利用が増えると思う。入学説明会等で通学手段を説明いただけると保護者としてはありがたいと感じる。

### ○鹿子木委員（熊本県老人クラブ連合会）

・高齢者の免許証返納が進むにつれて、バスを利用する人も増えてくると思う。免許証を返納した際にどのような動きになるのか、一緒に勉強していきたい。

## <その他>

### ○田中委員（熊本県PTA連合会）

・県PTA連合会は熊本市以外のPTAの団体であるため、熊本市内のバス路線の変更や廃止について分かりづらい部分がある。また、通学においては主に高校生の利用が多いと思うが、私は小中学校のPTAの代表であることから、多様な意見を求めるのであれば、熊本市PTAや公立・私立高校のPTA代表に参加いただいて、通学における子供たちの状況を共有することが、県民にとってよりよい公共交通の発展につながるのではないかと。

### ○事務局

- ・まず、路線廃止等について、熊本市の法定協議会等が主体となって議論を進めており、学校関係者などの利用者の声を聴きながら実施している状況。
- ・また、共同経営の取組みについては、県、市も協力し、各教育委員会や学校への働きかけを実施している状況。
- ・熊本市や学校関係者ともしっかりとコミュニケーションをとりながら認識を共有して運営していきたいと考えている。

### ○阪本会長

- ・熊本市の意見も確認したうえで進めてほしい。

### ○竹田委員（熊本県身体障害者福祉団体連合会）

- ・車椅子の子どもで、バスで通学できるのか心配しているという声を聞いた。バスのラッシュ時間は8時台前後かと思うが、その時間帯に車椅子で利用できるのかわからない。学校の進路選択にも関わってくるため、路線バスの混雑状況等、分かりやすい情報提供をお願いしたい。

(以上)